

2024年度実需給に向けた準備状況

(容量拠出金の仮請求額通知、事業者向け説明会)

2023年11月20日

容量市場の在り方等に関する検討会事務局※

1. はじめに
2. 容量拠出金の仮請求額の通知
3. 実需給期間に向けた事業者説明会の状況
4. WEBサイトによる情報提供

- 容量市場では、初回のメインオークションを2020年度に開催し、対象となる**実需給年度を2024年度に初めて迎える**ところとなる。
- 2023年12月、容量拋出金の事業者を対象に、実需給期間に向けた取り組みとして、一定の条件下の仮算定値となる、「**容量拋出金仮請求額通知書（年間総額）**」の**発行**を行うことを予定している。
- また、これまでに本機関では制度概要説明会や実需給期間に向けた説明会、実務的な担当者向けの実務説明会を毎年度開催しているが、**12月には容量拋出金に関して、今年度の第3回目の事業者向け説明会の開催**を予定している。
- ついては、本日は容量拋出金に関して、2024年度の実需給に向けた準備や情報提供について状況をご報告する。また、リクワイアメントの説明会の今後のスケジュールについてもあわせてご報告する。

2. 容量拠出金の仮請求額の通知

① 仮請求額通知書の発行

- **実需給期間に向けた事前の情報提供の試み**として、12月に容量拠出金の「仮請求額通知書（年間総額）」の通知を行うことを予定している。
- 具体的には、**事業者毎に2023年度の夏季kW実績のみで疑似的な仮算定※**を実施し、2024年度の容量拠出金の概算の参考値として情報を提供する。
- 通知は、本機関に登録している全事業者が用いている会員情報管理システムを通じて行われる。

※当該仮請求額通知書の容量拠出金の概算の参考値は、2023年度の夏季（7-9月）ピーク時の電力kWを基礎として算定するため、2023年度の冬季（12-2月）ピーク時の電力kWおよび2024年度の各月のシェア変動を考慮する前の概算金額となります。詳細は後述。

内容	通知時期
仮請求額通知書発行 (年間総額)	2023年12月
請求額通知書発行 (月次：2024年4月分)	2024年6月
請求書発行 (月次：2024年4月分)	2024年7月
請求額通知書発行 (月次：2024年5月分)	2024年7月
請求書発行 (月次：2024年5月分)	2024年8月
⋮	⋮

← 今回、参考値として通知を実施

実際の請求額を月次で通知

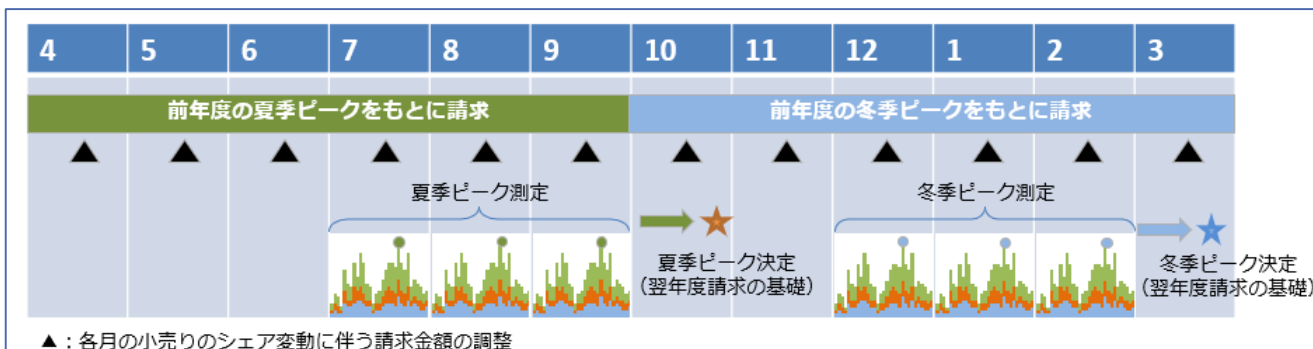
2. 容量拠出金の仮請求額の通知

②容量拠出金の算定方法（実際の実需給年度）

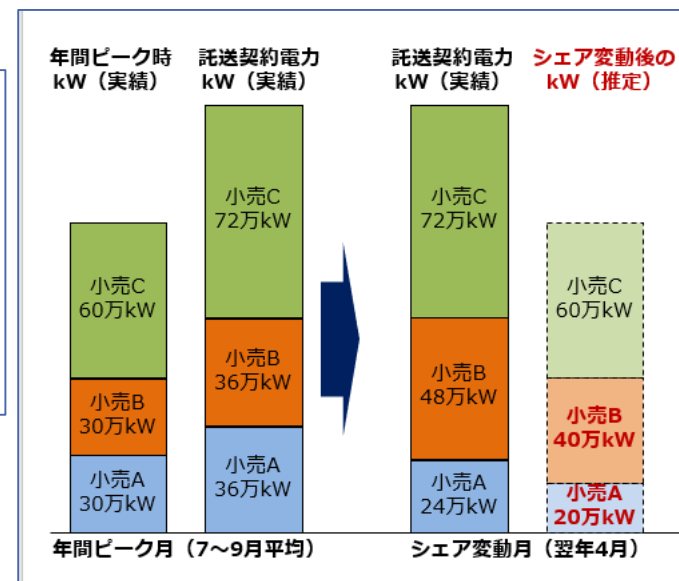
- 容量拠出金の算定方法については、これまで国の審議会では検討が行われており、第20回制度検討作業部会で算定方法の考え方について整理が行われている。
- 具体的には、①前年度の季節のピーク時の電力（kW）を基礎とし、②各月の小売のシェア変動を加味した上で、小売電気事業者間の配分を決定し、一般送配電事業者と小売電気事業者等に各月の請求を行うことを整理している。
 - ①前年度の季節のピークは、夏期ピーク（7月、8月、9月）と冬期ピーク（12月、1月、2月）実績を用いる
 - ②各月の小売電気事業者ごとのシェア変動は、当該月における託送契約電力をもとに算定する

第20回制度検討作業部会資料より図を抜粋

<請求スケジュールのイメージ>



<小売のシェア変動時の調整>



2. 容量拠出金の仮請求額の通知

③今回の“仮請求額”の算定方法

- 今回通知を行う仮請求額は、現時点で確認が可能な諸元を用いて**事業者毎の想定金額をお伝え**する。
- **シェア変動による補正を含まない想定金額**となり、実際の請求額と算定条件が異なることや、今回の通知は年間総額であること等、注意点をお伝えしながら通知を行っていく。

今回の仮請求額の算定方法：小売電気事業者Xの容量拠出金

$$\frac{\text{エリアAにおける全小売電気事業者の容量拠出金総額}}{\text{①直近の公表資料による総額}} \times \frac{\text{2023年度のエリアAにおける小売電気事業者Xの②夏季ピーク時※の供給電力実績 (kW) の合計}}{\text{2023年度のエリアAにおける全小売電気事業者の②夏季ピーク時※の供給電力実績 (kW) の合計}}$$

← 今回の仮請求額の算定方法

(青字部分が、仮請求と実際の算定で異なる)

実際の実需給期間の算定方法：小売電気事業者Xの容量拠出金

$$\frac{\text{エリアAにおける全小売電気事業者の容量拠出金総額}}{\text{①算定諸元で用いる市場退出分の反映等}} \times \frac{\text{2023年度のエリアAにおける小売電気事業者Xの②夏季・冬季ピーク時※の供給電力実績 (kW) の合計}}{\text{2023年度のエリアAにおける全小売電気事業者の②夏季・冬季ピーク時※の供給電力実績 (kW) の合計}} \times \text{③請求対象月のシェア変動による補正}$$

※:夏季ピーク時：7月・8月・9月のピーク時（当該エリアの最大需要発生時：1時間）、冬季ピーク時：12月・1月・2月のピーク時（当該エリアの最大需要発生時：1時間）

2. 容量拠出金の仮請求額の通知

(参考) 今回の“仮請求額”の算定で用いるデータ

- 今回の算定は、毎年度公表を行っている「容量市場 容量確保契約の結果・状況」の資料より、直近の動きを表している2023年5月10日資料のデータを用いる。

4. 容量市場 容量確保契約の状況 (対象実需給年度：2024年度) (1) はじめに

17

- 本機関では、これまでメインオークション約定結果、容量確保契約の結果と状況 (対象実需給年度：2024年度) を以下のとおり公表している。
- この度、2023年4月末時点の**容量確保契約の状況 (対象実需給年度：2024年度)** を公表する。

<メインオークション約定結果、容量確保契約の結果と状況 (対象実需給年度：2024年度) の公表>

公表日	集計内容
2020年9月14日	2020年度容量市場メインオークション約定結果 (対象実需給年度：2024年度)
2020年12月2日	2020年度容量市場メインオークションにおける容量確保契約書の締結期間終了時点で、容量確保契約の結果として集計したもの
2022年3月23日	容量確保契約の結果 (対象実需給年度：2025年度) の公表に合わせて、2022年2月末時点での状況を集計したもの
2023年5月10日	容量確保契約の結果 (対象実需給年度：2026年度) の公表に合わせて、2023年4月末時点での状況を集計したもの <今回公表>

容量市場 容量
確保契約の結
果・状況
(2023年5月
10日公表) 資
料より

対象実需給年度：2024年度)

18

- 対象実需給年度：**2024年度**における、「2023年4月末時点」の契約締結総容量、約定価格および契約締結総額 (経過措置控除後) は次頁以降のとおり。なお、発動指令電源の実効性テストの結果を踏まえた契約変更の手続きが完了していないため、当該分は今回の公表資料では反映していない。
- 差分は容量市場メインオークション約定結果の「約定総容量、約定価格、約定総額」との差を示す。
- 以下の要因により差分が生じている。
 - 一部の電源等の市場退出【2023年5月10日公表】

2. 容量拠出金の仮請求額の通知

(参考) 今回の算定で用いるデータ (エリア毎の容量確保契約金額)

4. 容量市場 容量確保契約の状況 (対象実需給年度: 2024年度)

19

(3) 契約締結総容量、約定価格、契約締結総額

容量市場 容量
確保契約の結
果・状況
(2023年5月
10日公表) 資
料より

<全国>

	契約締結総容量 [万kW]		契約締結総額 (経過措置控除後) [億円]	
		差分※1		差分※1
全国	16,662.2	-107.0	15,891.9	-95.5

<エリア毎>

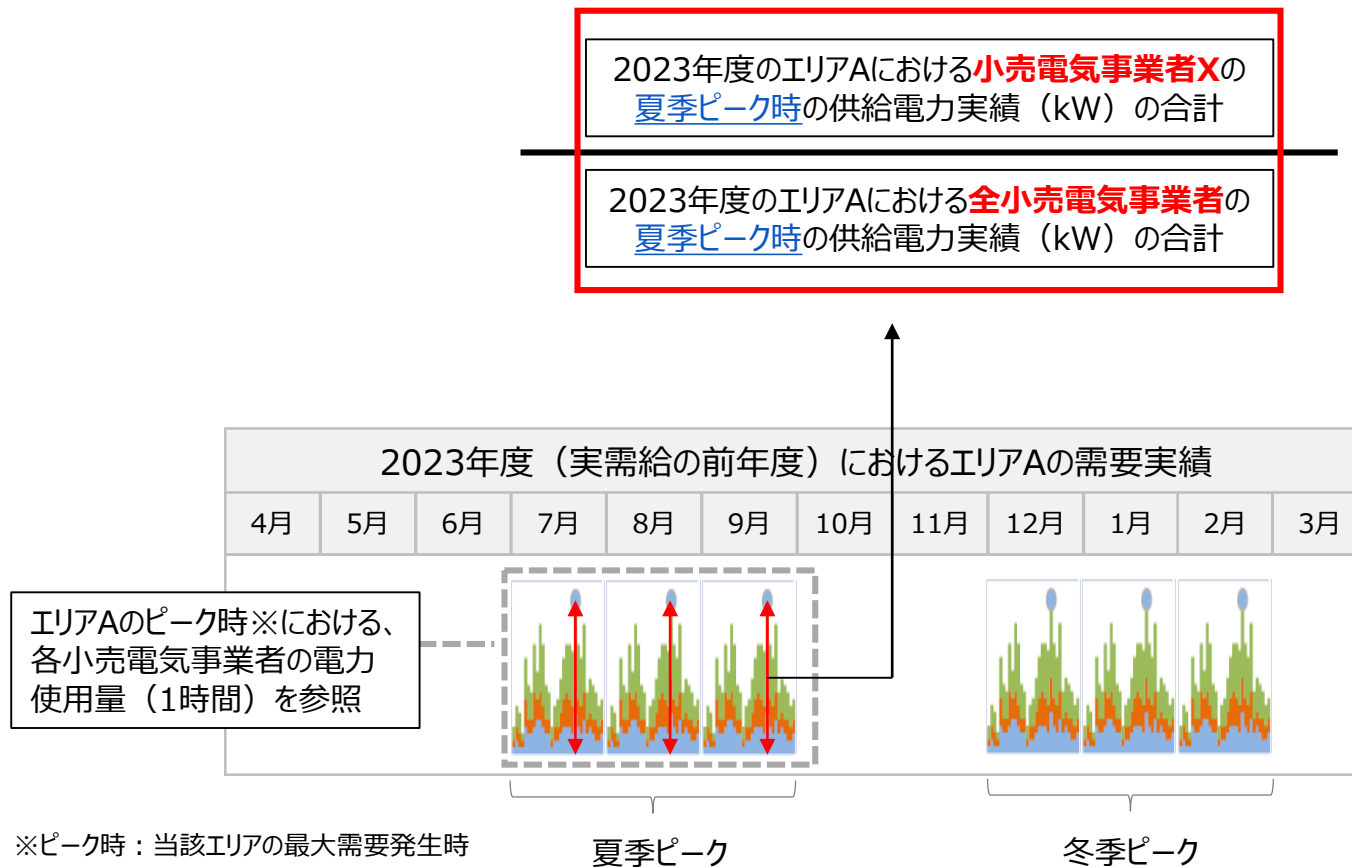
エリア	約定価格 [円/kW]	エリア毎の契約締結総容量 [万kW]		エリア毎の契約締結総額 (経過措置控除後) [億円]	
			差分※1		差分※1
北海道	14,137	527.6	-65.6	499.5	-54.7
東北	14,137	1,759.6	-5.7	1,713.7	-7.0
東京	14,137	5,282.2	-15.9	5,325.6	-14.0
中部	14,137	2,527.1	-0.5	2,398.2	-0.7
北陸	14,137	546.7	-0.6	480.8	-0.8
関西	14,137	2,821.4	-12.9	2,625.8	-10.8
中国	14,137	763.3	-2.5	658.3	-3.3
四国	14,137	700.0	-1.9	629.7	-2.2
九州	14,137	1,734.4	-1.4	1,560.3	-1.9

※1 差分は容量市場メインオークション約定結果の「約定総容量、約定価格、約定総額」との差を示す。

2. 容量拠出金の仮請求額の通知

(参考) ピーク実績の参照方法

- 今回の算定では、現時点で参照が可能なデータとして、2023年度夏季ピーク時の供給電力実績(kW)を用いている。
- 具体的には、エリアAにおいては、エリアAの2023年度夏季ピーク時における、各小売電気事業者の供給電力実績kW（1時間）を算定データとして参照している。



2. 容量拠出金の仮請求額の通知

④通知書のイメージ

■ 今回の容量拠出金の**仮請求額通知書**では、各社の**夏季ピーク時電力kW実績を通知書へ記載し**（下記サンプルイメージ参照）、関連する**算定諸元は本機関HP等でお伝え**することを予定している。

<仮請求額通知書のサンプルイメージ>

容量拠出金 仮請求額通知書（年間総額）

通知書番号 : 123456789012345678
通知日 : yyyy年MM月dd日

123456789012345678
901234567890123456
78901234567890 御中

事業者コード: 1234
事業者区分 : 12345678901234567890
12345678901234567890
1234567890

電力広域的運営推進機関
〒135-0061 東京都江東区豊洲6-2-15
問い合わせ先
部署 : ○○部
電話番号 : ○○-○○○○-○○○○
E-Mail : ××××@occto.or.jp

件名: 1234567890123456789012345678901234567890

1. 容量拠出金仮請求額

容量拠出金仮請求総額[円] -123,456,789,012,345

容量拠出金仮請求額(年額)(調整前)[円]	-123,456,789,012,345
調整額[円]	-123,456,789,012,345

備考:
エリア: 東北/7月29日13:00 250万kW/8月 1日14:00 300万kW/9月 6日14:00 200万kW

小計[円] -123,456,789,012,345

(参考)

容量拠出金仮請求額(月額)[円]	-123,456,789,012,345
実需給年度4月~2月	-123,456,789,012,345
容量拠出金仮請求額(最終月額)[円]	-123,456,789,012,345
実需給年度3月	-123,456,789,012,345

2. 算定諸元情報

容量拠出金算定対象エリア	1 2 3
負担総額[円](年額)	-123,456,789,012,345
負担額[円](月額)	-123,456,789,012,345
実需給年度4月~2月	-123,456,789,012,345
負担額[円](端数調整月)	-123,456,789,012,345
実需給年度3月	-123,456,789,012,345
負担分の比率[%]	123.45
※小数点第3位を四捨五入した概算比率	

	算定諸元	公表・通知方法
1	エリア別の全小売電気事業者の容量拠出金総額※1	本機関HP※2
2	前年度の当該エリアの夏季ピーク時電力kW実績の合計(当該小売電気事業者)	仮請求額通知書に記載
3	前年度の当該エリアの夏季ピーク時電力kW実績の合計(当該エリアの全小売電気事業者の合計)	本機関HP※2

※1 2023年5月10日公表資料ベース
※2 本機関HPにて今後公表予定

3. 実需給期間に向けた事業者説明会の状況

①容量拋出金関連の説明会等のスケジュール

- 容量拋出金関連については、今年度は、各事業者向けの各種説明会での説明とあわせて、容量拋出金の内容に絞った「**容量拋出金説明会**」を実施してきた。引き続き、**東京以外の会場での対面の説明会**や、**第3回目の容量拋出金説明会**の開催準備を進めている。

<容量拋出金関連の説明会等のスケジュール>

項目	時期	主な内容や予定
容量拋出金説明会 (第1回目)	6月27日,29日	・容量拋出金の概要/算定方法、概算シミュレーションについて ・容量拋出金の取引の性質や税務処理について
業務マニュアル(案) 意見募集	8月10日～ 9月8日	・容量拋出金の実務に係る業務マニュアル(案)の意見募集の実施
容量拋出金 実務説明会	8月29日,31日	・容量拋出金に係る帳票確認方法などの実務について
容量拋出金説明会 (第2回目)	9月26日,28日	・第1回(6月開催)の内容と、それ以降の更新内容(8月実務説明会の内容含む)
容量市場の概要説明会 東京以外での開催	11月29日,30日 12月4日,6日	・容量市場の制度概要と、容量拋出金、実需給期間のリクワイアメントといった説明会を対面で実施
容量拋出金説明会 (第3回目)	12月5日,7日	・仮請求額通知書の発行内容を説明 ・第2回(9月開催)の内容と、それ以降の更新内容
容量拋出金 仮請求額 通知書(年間総額)の発行	12月頃	・実需給2024年度の容量拋出金仮請求額(年間総額)を発行予定

3. 実需給期間に向けた事業者説明会の状況

②9月の容量拠出金説明会の開催状況

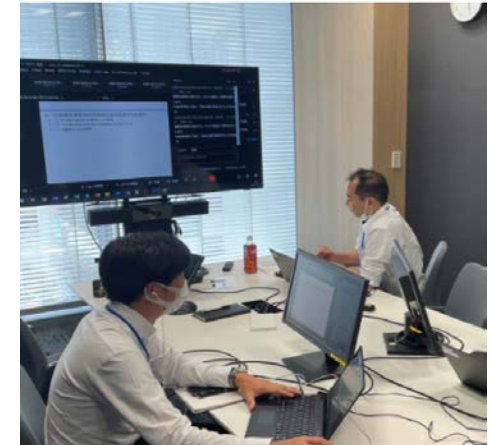
- 9月下旬に開催した第2回目の容量拠出金説明会では、従来のHPやSNS告知による開催案内に加えて、**全ての小売電気事業者宛にメールによる開催案内**の送付を行った。
- 実需給期間が近づいてきており、9月の容量拠出金説明会には、これまで以上に**非常に多くの事業者のみなさまに参加**いただいた（**2日間で317者、490名が参加**）。

<容量拠出金 実務説明会開催状況>

開催日	9/26	9/28	合計
事業者数	192者	125者	317者
参加者数	296名	194名	490名

主な質問内容

- ・算定諸元の公表について
- ・算定方法・対象について
- ・概算シミュレーションについて



●容量拠出金説明会資料（第2回目）

https://www.occto.or.jp/market-board/market/oshirase/2023/files/231010_setsumeikai2_youryoukyoshutsuki.n.pdf

○説明動画（閲覧パスワード:pDhX7KBZ）

<https://occto.webex.com/recording/service/sites/occto/recording/playback/77e8c1233e57103caffdca3d921c96ce>

3. 実需給期間に向けた事業者説明会の状況

③11～12月の容量拠出金説明会の開催予定

- 11～12月の容量拠出金関連の説明会として、**第3回容量拠出金説明会を12月5日と7日に開催**、本機関の小売電気事業者登録等をされている事業者には**書面郵送による案内**を実施。
- また、容量拠出金の説明を含め、制度全体の概要、実需給期間の供給力の提供などの仕組みを**東京以外の会場で対面の開催**を行い、**制度全般の理解を深めていただく**ことを考えている。

<第3回容量拠出金説明会の開催案内（要旨）>

今回の説明会では、小売電気事業者および一般送配電事業者、配電事業者の皆様（以下、「小売電気事業者等」）に関係する容量拠出金に関する概要説明や算定方法、実需給期間の実務に係る内容、消費税の扱い等をご説明いたします。

- (1) 2023年12月5日（火）WEB開催
- (2) 2023年12月7日（木）WEB開催

* 開催案内や申込方法等の詳細は、本機関HPのお知らせを参照

* 申込〆切：2023年11月28日（火）15時

<容量市場の概要説明会 東京以外での開催案内（要旨）>

本機関では、容量市場に関する各種説明会を開催しておりますが、この度、東京以外の会場にて容量市場の概要説明会を開催いたします。日時などの詳細は以下をご覧ください。

開催場所、参加可能人数に限りがございますが、これまで上記の説明会に参加しておられない事業者の皆さまにおかれましては、是非とも説明会にお越しいただけますようお願いいたします。

- (1) 近畿経済産業局 会議室 (2023年11月29日（水）)
- (2) 北海道経済産業局 会議室 (2023年11月30日（木）)
- (3) 中国経済産業局 会議室 (2023年12月4日（月）)
- (4) 四国経済産業局 会議室 (2023年12月6日（水）)

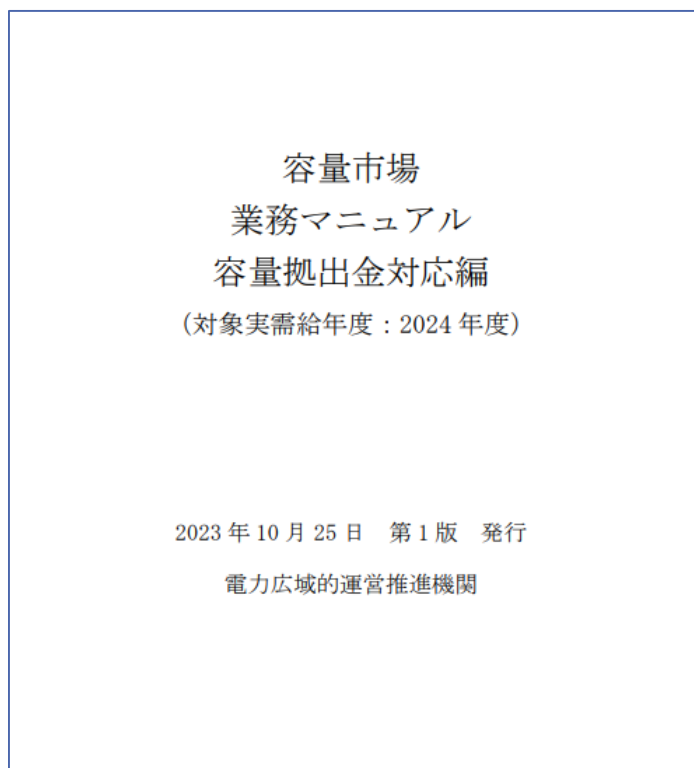
* 開催案内や申込方法等の詳細は、本機関HPのお知らせを参照

* 申込〆切：2023年11月22日（水）15時

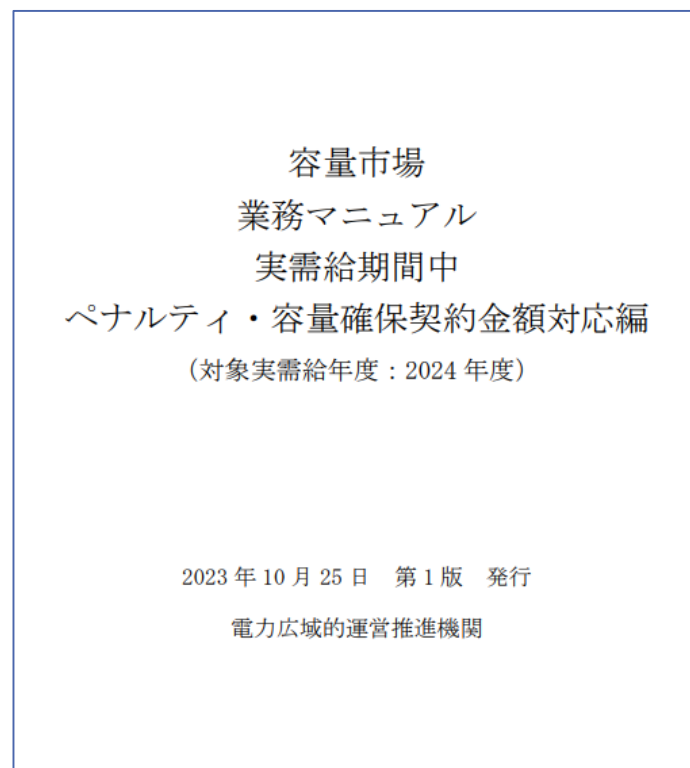
3. 実需給期間に向けた事業者説明会の状況

④ 請求・交付の取引に関する業務マニュアル

- 2024年度の実需給期間に向けて、**業務マニュアルの公表**を随時進めており、10月は「容量拠出金対応編」と、「ペナルティ・容量確保契約金額対応編」等、請求・交付の取引に関するマニュアルの公表を行っている。
- 事業者のみなさまに、**実需給期間の準備**にあたり、**実務的な視点からも確認**を進めていただいている。



https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/files/231025_2024_gyoumumannual_youryoukyoshutsukin.pdf



https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/files/231025_2024_gyomumannual_penalty-youryoukakahokingaku.pdf

3. 実需給期間に向けた事業者説明会の状況

⑥リクワイアメント等に係る今後の対応、スケジュール

- 先般実施した意見募集を踏まえて、リクワイアメントの実務に係る業務マニュアルの策定・公表を11月末に予定している。
- 実需給期間のリクワイアメントやアセスメントの業務については、各事業者の実務的な観点からも理解を深めるため、**第2回目のリクワイアメント関連の実務説明会の開催**を1月頃に予定している。
- 容量提供事業者は、実需給期間に**容量市場システムの機能**（2024年4月に運用開始）を利用するため、初めての实需給期間に向けて、システム操作に係る**参加者テスト**も2月頃に予定している。
- 業務マニュアルの公表、説明会のお知らせは、順次本機関のHPへ掲載する。

<リクワイアメント関連のマニュアル公表・説明会等のスケジュール>

項目	時期	主な内容や予定
業務マニュアル（案） 意見募集	8月10日～ 9月8日	・リクワイアメント/ペナルティ・容量確保契約金額の実務に係る業務マニュアル（案）の意見募集の実施
実務説明会 （第1回目）	8月29日、31日	・リクワイアメント/ペナルティ・容量確保契約金額の実務に係る実務説明会の実施
業務マニュアル 策定・公表	11月末頃	・リクワイアメントの実務に係る業務マニュアルの公表
実務説明会 （第2回目）	1月頃	・これまでの説明会での質疑や、業務マニュアルの意見募集の内容をもとに、説明資料を更新
参加者テスト	2月頃	・容量市場システムの追加機能について事業者参加型テストの実施

- 容量拠出金について、「**容量市場かいせつスペシャルサイト**」にて、**容量拠出金の特設ページ**を新たに開設し、情報提供を行うことを予定している（12月中旬を予定）。
- 「容量市場かいせつスペシャルサイト」では、世の中の様々な立場のみなさまが読みやすいような情報提供の場を目指して、**わかりやすくポイントを説明していく**内容としている。
- 今後とも、事業者向け説明会の開催や、業務マニュアルの提供とともに、WEBサイトによる制度内容やポイントの情報発信を組合せながら、容量市場の情報提供・発信に取り組んでいく。

容量市場かいせつ
スペシャルサイト

電力広域的運営推進機関
OCCTO
Organism for Cross-regional Coordination of
Transmission Operators (OCCTO)

容量市場
システム

長期脱炭素電源オークションを知ろう!

新着情報

文字サイズ
小 中 大

MENU

capacity market
容量市場とは
将来にわたる
日本の電気の供給力を
確保する市場です

容量市場の仕組みについて

容量市場かいせつ
スペシャルサイト

長期脱炭素電源オークションを知ろう!

文字サイズ 標準 大

長期脱炭素電源オークション
を知ろう!

2050年カーボンニュートラルに向けて
さまざまな脱炭素電源を確保しながら安定供給を
実現していく新しい制度がスタートしました

長期脱炭素電源オークションに関する
5つの? What? Why?

<http://www.occto.or.jp/capacity-market/>